



さわらの郷通信

ご挨拶

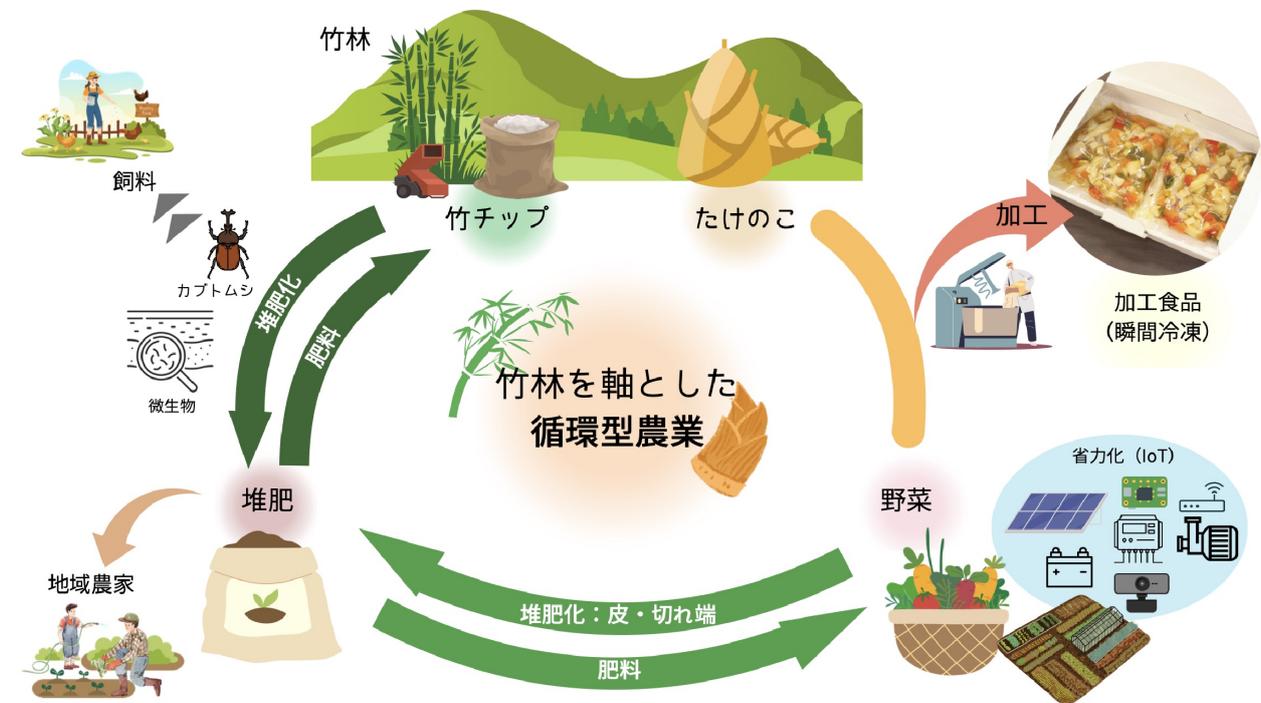
まもなくさわらの郷では春本番を迎えます。当社の竹林ではタケノコの小さな芽が見えてきました。まだ販売の大きさまでに至りませんが皆様にお届けできるようになりました。

タケノコ工場でもゆで釜の試運転タケノコ堀鍬も臨戦態勢です。昨年の雨は少なく心配しましたが1月以降の雨によりタケノコ山の状態が回復している報告がありました。当社では精一杯加工しお客様にお届けできる準備が整いつつあります。

私たちがビジネスで自然に負荷をかけておりますので私たちが自然にお返しできる活動も併せて起こしています。時間はかかりますが理念のフローシートを添付しますので参考にしてください。

竹山で発生した廃棄物（竹チップ）は農地に散布し野菜の成長に参加させお客様にお届けできることをめざします。

当社ではゆでタケノコと「タケノコごはん素もと」（6次化商品）も製造する予定です。今後ともよろしくお願い申し上げます。



では、今回はこの辺で。今年のタケノコもお楽しみください。

